

「電気通信事業分野における競争状況の評価に関する実施細目2008（案）」の修正について

頁	段落	原案	修正案（下線部が修正部分）
1頁	1-1 定点的評価	<p>定点的評価の対象は、2007年度に引き続き、①固定電話、②移動体通信、③インターネット接続及び④法人向けネットワークサービスの4領域とする。</p> <p>なお、本年度は現行の基本方針がカバーする最後の年度であることに鑑み、2009年度以降の競争評価に向け、今後取り組むべき課題等についての整理を試みる。</p>	<p>定点的評価の対象は、2007年度に引き続き、①固定電話、②移動体通信、③インターネット接続及び④法人向けネットワークサービスの4領域とする。</p> <p>なお、本年度は現行の基本方針がカバーする最後の年度であることに鑑み、2009年度以降の競争評価に向け、今後取り組むべき課題等についての整理を試みる。<u>（このため、今年度は全体を俯瞰することから、特定の領域に焦点を当てる重点領域は設定しない。）</u></p>
1頁	1-2 戦略的評価	<p>戦略的評価は、競争政策の展開との機動的な連携を図る観点から、特定のテーマに焦点を当てて2006年度から実施しており、評価対象とする具体的テーマについては、実施細目において定めるものである。</p> <p>2008年度における戦略的評価のテーマは、「<u>新サービスの市場競争への影響に関する分析</u>」とし、FMCなど市場に登場しつつある新たなサービスが競争に及ぼし得る影響について分析することとする。評価結果については、定点的評価とともに、2009年5月目途で包括的に取りまとめ、意見招請手続を踏まえて最終的に確定する。</p>	<p>（略）</p> <p>2008年度は、<u>様々な新しいサービスが登場している市場の状況等を踏まえ、サービス融合等への需要動向、ブロードバンドサービスの選択に影響を及ぼす要因等を把握し、各種の政策課題のプライオリティや方向性の判断に必要な基礎的なデータを収集するため、戦略的評価のテーマを「新サービスの市場競争への影響に関する分析」とし、FMCなど市場に登場しつつある新たなサービスが競争に及ぼし得る影響について分析することとする。</u>（後略）</p>